

第 162 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

【平成 26 年 11 月 11 日 (火) 開催 会場: 岩崎学園 (新横浜 1 号館 8 階)】

1. ナノフュエル株式会社 代表者 松村 健彦 氏 (<http://www.nanofuel.co.jp/>)

【住所】神奈川県川崎市川崎区殿町 1 丁目 19 番 4 号 【設立】2006 年 10 月 【資本金】101,000 千円

【事業概要】①ナノエマルジョン燃料事業(ナノエマルジョン燃料製造装置の開発、製造、販売)。②液体バイオマス発電事業(植物油を使った発電事業)。③燃料改質事業(スラッジ等のエネルギー再生)。

【コメント】基本的に植物油はディーゼルエンジンに使用不能と言われていました。それはリン酸塩を生成し、燃焼が悪く燃焼未燃物が残る、残渣としてエンジン内部に固着するからです。それを当社では効率的な燃料改造によりコストを低減させ、実現可能な『ナノバイオ燃料』を開発することに成功し、多くの企業と共同研究開発をして更に多用途に展開できるように進めておられるとのこと。今後は、新規液体バイオマス発電所として川崎市の殿町地区(キングスカイフロント)に小規模発電所を建設し、京浜工業地区での発電事業を計画しております。



2. ルセツ・ナイン株式会社 代表者 大塚 早希子 氏 (<http://recette9.co.jp/>)

【住所】東京都港区芝 2-3-3 芝二丁目大門ビル 1 階 【設立】2013 年 10 月 【資本金】27,000 千円

【事業概要】ルセツ(Recette: 仏)とは、レシピ(Recipe: 英)。安心安全で健康的な日本の「食」を素材から加工食品まで、美味しく、無駄なく食べてほしい。当社は、超音波と高電位電圧を活用した冷却分野のイノベーション技術を使用して、日本の「食」の素晴らしさを世界中の消費者に届けるために、新しい食品のコールドバリューチェーンの構築を目指し、昨年10月に立ち上がりました。島根県松江市の株式会社マルシエマシナリーが開発した画期的な冷却技術「テクノエナジ」を搭載した凍結・解凍装置の販売を中心として、プロダクト・レシピ開発(レシピ・商品開発)と、「食」を中心としたプロセス・レシピ開発(業務プロセス改善・新業態開発・流通機能高度化等)のサービス提供をスタートしています。当社の凍結・解凍・保存技術を生産地から消費地間の適切な場所へ導入することにより、これまでの鮮度/美味しさ保持の限界を超える新たな商流を生みだします。創業して1年、足元のマーケティング活動と凍結実証実験を進め、このたび新しくショールームを開設致しました。今後は様々な導入プログラムを充実させ、国内外に向けて事業拡大を目指して参ります。

【コメント】この凍結技術は、高電位電圧と超音波で「凍らせる」のではなく「-13℃まで凍らない」というものです。つまり細胞が壊れないので解凍してもドリップが少ない。冷凍時に霜がつかず、乾燥しない。食材が酸化しない等のメリットがあります。また解凍技術は、氷点下(-5℃)で解凍するので細胞を壊さないでドリップが少ない。氷点下で解凍するため衛生的になります。大塚社長は、「旬の食材を取り扱う小規模の事業者様、地域の生産者の方々にこの装置を取り入れて頂き、消費者の皆様に美味しい『食』を届けて頂きたい」とおっしゃってられました。



3. 大谷技研株式会社 代表者 大谷 圭三 氏 (<http://www.ohtani-eng.com/>)

【住所】神奈川県厚木市下荻野 442 【設立】2005 年 8 月 【資本金】9,000 千円

【事業概要】ドイツから吸着パッドを輸入し、国内で販売する事業及び自動機の開発製造を行って来ました。創業 9 年になります。9 年間に蓄えた工場生産現場でのニーズとロボット技術に関するシーズを基に今回「中小零細製造業向け新産業ロボットアームの開発」を提案します。今までの自動化や無人化やロボット化は大企業のもので、中小零細製造業は取り残されてきました。提案するロボットアームは、中小零細製造業の部品搬送、ピッキング、ピックアンドプレースなど現在人手に頼っている作業を自動化します。これにより海外製造業に対するコスト対抗が可能になります。しいては中小零細製造業の海外進出および廃業を食い止め、製造の空洞化を阻止します。

【コメント】当初は輸入販売業を行っており、その後、玩具分野に参入したことで世界最小級の真空ポンプを開発することが出来たのでロボットメーカーになろうとした時期があったそうです。しかし工場や生産現場でロボットにおけるニーズを聞いているうちにローコストで軽量化や無人化が実現するという方法を発案されました。



<ご紹介>フジキンソフト株式会社 New テクノマート戦略室 主担 藤田 侑希 氏

(<http://www-ng.fujikin.co.jp/csr/stp/sou/>)

超知財・人財宝戦略情報誌 New テクノマート「SO(創)」とは・・・

年間 4 回(季刊誌)、特許情報を中心に中小企業と研究開発者に役に立つ情報を掲載し、創刊以来 3 年半を迎えました。記事作成、コラム執筆等すべて無償にて、各界のご協力を得て、フジキン社内の広報部門が編集を担当しております。「SO(創)」は、国内向けに図書館・産業界の各企業・大学・高専・研究機関・金融機関・発明協会・都道府県・中小企業支援組織等に各刊 5 万部を全て無償にて配布しております。また第 12 号から、中小企業にとって命とも言える人財面での、教育・法的規制・人材募集・人の心と体の健康維持等々の記事も掲載するようになりました。1 私企業が発行する情報誌ですので、特許庁や発明協会等の発刊する専門用語ではなく、平易な普通の言葉で特許技術や特許使用製品の広報宣伝の媒体としてご利用頂いております。是非、中小企業・ベンチャー企業の多くの皆様方にこの情報誌をご利用、ご活用頂きたく、ご紹介させていただきます。



発表会風景

《感想》いよいよ今年のビジネスプラン発表会も残すところあと一回の開催となりました。最近では MINERVA ビジネスプラン発表会で発表したいという企業が続々と集まっており、景気が少しずつ良くなっているのではないかと感じさせられます。来月もたくさんの方々にご出席を賜り、発表企業様とのビジネスチャンスに繋がりますことを期待しております。

☆☆☆☆ 今後の活動予定 ☆☆☆☆

第 163 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

■日時:平成 26 年 12 月 9 日 (火) 13:30~16:00
(発表後、交流会)

■会場:学校法人岩崎学園 新横浜 1 号館 8 階

(<http://www.iwasaki.ac.jp/access.shinyoko.html>)

横浜市港北区新横浜 2-4-10

NPO 法人ベンチャー支援機構 MINERVA TEL : 045-470-8668

(株)TNP パートナース、(株)TNP オンザロード TEL : 045-470-8088

井 汲